

製品名: SEC31A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81666**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	133kDa

抗原情報

遺伝子名	SEC31A
別名	ABP125; ABP130; HSPC275; HSPC334; SEC31L1
遺伝子 ID	22872.0
SwissProt ID	O94979
免疫原	大腸菌で発現したヒト SEC31A (AA: 429-571) の精製された組み換え断片。

背景

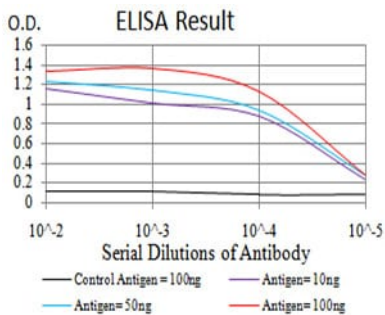
この遺伝子によってコードされるタンパク質は酵母 Sec31 タンパク質と類似性を有し、コートタンパク質複合体 II (COPII) の外層を構成する。コードされるタンパク質は小胞体 (ER) からの小胞出芽に関与し、N 末端付近に複数の WD リピート配列を、C 末端側に

プロリンリッチ領域を有する。このタンパク質は、SEC13 ホモログである核膜孔および COPII コート複合体構成タンパク質 (SEC13) によってコードされるタンパク質と会合し、ER-ゴルジ体輸送に必須である。CUL3-KLHL12 によるこのタンパク質のモノユビキチン化は、COPII コートのサイズを調節し、特殊な形状の貨物を収容することが明らかになった。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生じる。

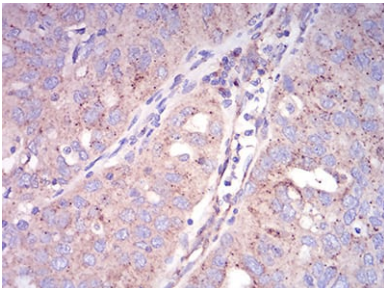
研究分野

-

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



SEC31A マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。